

みずほ外貨定期預金（グリーン預金）の取り扱い開始について

株式会社みずほ銀行（取締役頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、2023年7月28日より、みずほ外貨定期預金（グリーン預金）（以下「グリーン預金」）の取り扱いを開始します。

グリーン預金は、みずほ銀行が新たに定めた「グリーン預金フレームワーク」に則り、太陽光をはじめとする再生可能エネルギーなど、環境保全に資するファイナンスに原則充当する外貨定期預金です。

〈みずほ〉は、グリーン預金を通じ、お客さまに環境保全に関連した運用機会を提供するとともに、当該資金をグリーンプロジェクト等に充当することで、環境課題の解決に向けた資金の流れを拡大していきます。

「グリーン預金フレームワーク」は、ESG 調査・格付データ提供の大手である Morningstar Sustainalytics（※1）の協力を得て開発しており、グリーンプロジェクトを取り巻く環境や規制の変化等を踏まえ、今後も必要に応じて更新していきます。

〈みずほ〉は、気候変動対応や脱炭素社会への移行など、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

【グリーン預金の概要】

対象のお客さま	法人のお客さま（非居住者を除く）
対象通貨	米ドル、ユーロ、英ポンド、スイスフラン、豪ドル、ニュージーランドドル 上記以外の通貨をご希望の場合は、個別にご相談ください。
対象取引	外貨定期預金
お預入金額	原則 10 百万米ドル相当額以上、100 百万米ドル相当額以下
期間	1 ヶ月以上 1 年以内

※1: 

米国モーニングスターグループの一員である Morningstar Sustainalytics は、環境・社会・ガバナンス（ESG）とコーポレートガバナンスに関する調査、評価及び分析を行う独立系機関であり、責任投資戦略の策定と実施について、世界中の投資家による責任投資戦略の開発と実践をサポートしてきた ESG 調査・レーティング・データ提供のリーディングカンパニーです。

以上